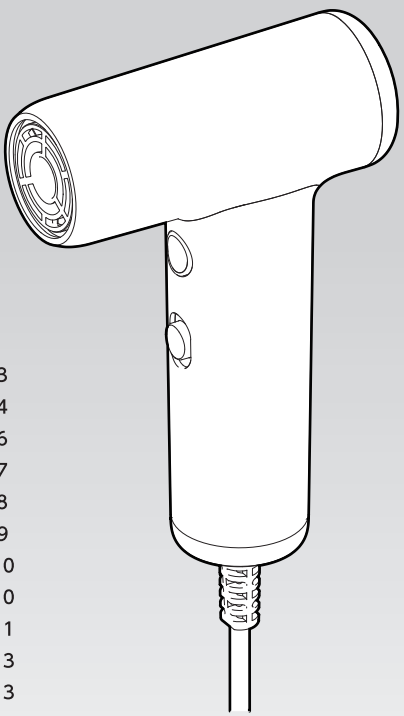
PA3003-13

maxell

Angelique

マイクロスムースドライヤー

MXDR-M1000A



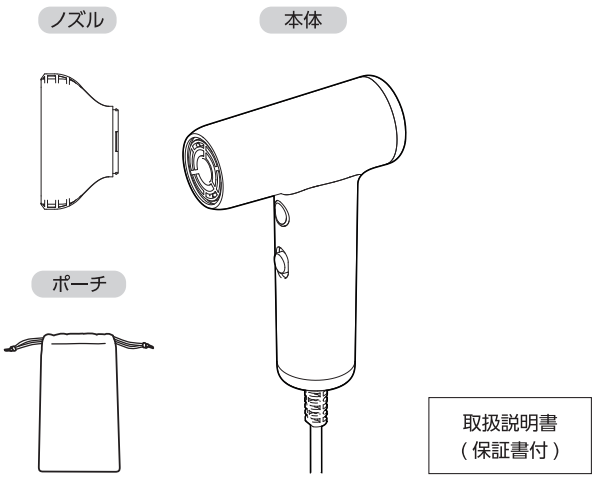
もくじ

1 はじめに …… 3
2 安全上のご注意 …… 4
3 各部のなまえ …… 6
4 基本的な使いかた …… 7
5 上手な使いかた …… 8
6 お手入れのしかた …… 9
7 保管のしかた …… 10
8 廃棄するときのお願い …… 10
9 トラブルシューティング …… 11
10 仕様 …… 13
11 保証とアフターサービス …… 13

取扱説明書 （家庭用）

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。

同梱品の確認



1.はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

・この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
・製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
・この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。
また無断転載は固くお断りします。
・イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

2.安全上のご注意 必ずお読みください

お使いになるご本人や周囲の人々への危害・物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
⚠ 注意	人が負傷または物が破損する可能性がある内容を示します。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
⚠	気をつけていただく必要がある内容を示します。
⃠	してはいけない内容を示します。
❗	必ず実行しなければならない内容を示します。

⚠ 警告



分解・修理・改造をしない。
(火災・感電・けがの原因となります)



交流100V、定格1000W以上のコンセントを単独で使用する。また、延長コードを使用しない。
(発煙・火災の原因となります)

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
(火災・感電・やけどの原因となります)



水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。また、浴室内やぬれた手で使用しない。
(ショート・発火・感電の原因となります)



引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。
(爆発・火災の原因となります)

子供だけで使わせない。幼児の手の届くところで使わない。
(感電・やけど・けがの原因となります)

吸込口、吹出口をふさがない。ヘアピンなどの異物を入れない。
(火災・感電・やけどの原因となります)

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
(感電・ショート・火災の原因となります)

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしない。
(ショート・火災・感電・やけどの原因となります)

電源コードがねじれたまま使用したり、束ねたままで使用しない。
(断線・ショート・火災の原因となります)

コードブッシュを握らない。
(局部的な屈曲により、電源コードが断線し、やけど・故障の原因となります)

⚠警告

スプレー式整髪料を同時に使わない。
(発火・やけどの原因となります)

ご使用前に、ヘアピンなどを髪からはずす。
(本体内部に異物が入るとショート・発火・やけどの原因となります)

使用後は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
(火災・事故の原因となります)

本体や電源コードに破損や異常があるときは、使用を中止し電源プラグを抜く。
(火災、感電、やけどの原因となります)

⚠注意

使用中や使用直後の吹出口は熱くなっているので、手を触れない。
(やけどの原因となります)

通電したまま放置しない。
(火災の原因となります)

吸込口にホコリが付着したまま使用しない。ホコリなどがたまったら掃除する。
(温風温度が高くなり、やけど・故障の原因となります)

毛髪の乾燥、整髪以外の使用、乳幼児への使用は避ける。またペットや衣類、靴、かつらの乾燥に使用しない。
(火災・やけど・故障の原因となります)

子供の手の届くところに置かない。
(火災・事故の原因となります)

落としたり、ぶつけたりしない。
(感電・発火・事故の原因となります)

水のかかるところや、湿気の多いところに放置しない。
(絶縁劣化によるショート・感電の原因となります)

吸込口・吹出口は、月に1回以上またはホコリなどがたまったら掃除する。
(温風温度が高くなり、やけど・故障の原因となります)

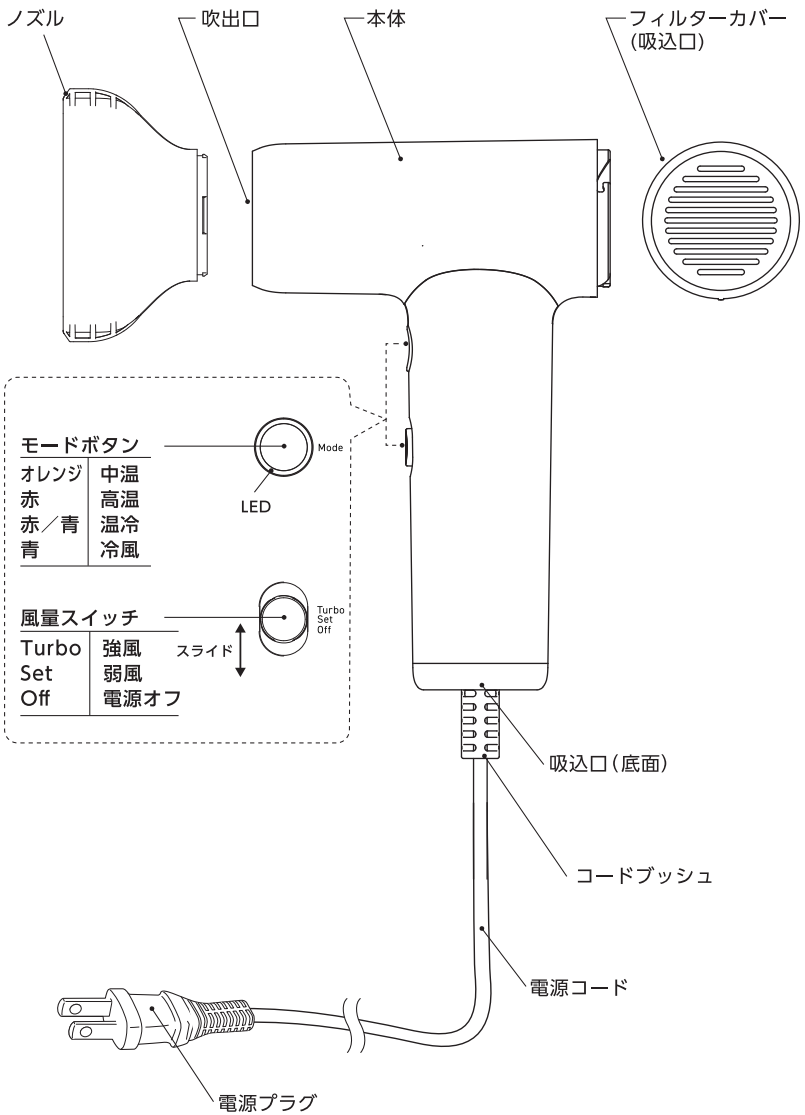
使用中は、髪が吸込口に吸い込まれないようにする(10cm以上離す)。
また、吸込口カバーを取りつけた状態で使用する。
(髪を巻き込むおそれ、やけど・故障の原因となります)

使用中は、吹出口を髪に近づけすぎないようにする(3cm以上離す)。
(やけど・故障の原因となります)

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。
(感電・ショート・発熱・発火の原因となります)

ヘアカラーリング剤、パーマ液のついた手で触れないようにする。
(変色や塗装がはげる原因となります)

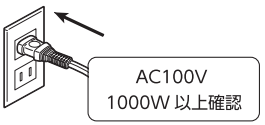
3.各部のなまえ


ノズル
吹出口
本体
フィルターカバー
(吸込口)
モードボタン
オレンジ 中温
赤 高温
赤／青 温冷
青 冷風
Mode
LED
風量スイッチ
Turbo 強風
Set 弱風
Off 電源オフ
スライド
Turbo
Set
Off
吸込口(底面)
コードブッシュ
電源コード
電源プラグ

4.基本的な使いかた

※はじめてご使用の際、若干焦げたようなにおいがする場合がありますが、構造上のものであり故障ではありません。ご使用にともない、においは少なくなります。

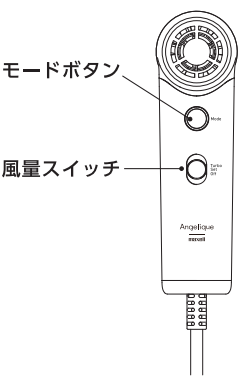
①風量スイッチを「Off」にした状態で、
電源プラグをコンセントに差し込みます。



②風量スイッチを「Set」または「Turbo」に設定します。シルクフィットイオンを含んだ弱風または強風が吹き出します。

③モードボタンでモード(温度)を設定します。
中温モード→高温モード→ヒートプロテクトモード (温冷自動)→冷風モードの順に切り替わります。

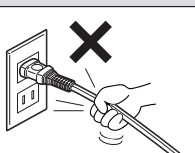
ボタン色	モード設定	主な用途
オレンジ	中温モード	髪の傷みが気になるとき
赤	高温モード	髪を乾燥させるとき 髪をセットするとき
赤／青	ヒートプロテクトモード(温冷自動)	夏場など温風の熱さが不快なとき 髪の傷みが気になるとき
青	冷風モード	セットした髪をくせづけするとき



④ご使用後、風量スイッチを「Off」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠ 注意

・必ず風量スイッチを「Off」にしてから電源プラグを抜いてください。
・電源コードを引っ張らないでください。必ずプラグを持って引き抜いてください。



5.上手な使いかた

洗髪後の乾燥

①洗髪後、乾いたタオルで水分を取ります。

※髪から水分が落ちなくなる程度まで。

※髪はゴシゴシこすらずに、タオルなどではさみ、押さえるようにします。

②風量スイッチとモードボタンで、お好みの風量・温度を設定し髪を乾かします。

※より早く乾かしたいときは、強風・高温に設定してください。

※髪の傷みが気になるときは、中温またはヒートプロテクトモード (温冷自動) に設定してください。

③冷風に設定し、髪をつややかにまとまりよく仕上げます。

⚠ 注意
・髪を吸込口から10cm以上離してください。 (髪が吸込口に吸い込まれて髪を傷めたり、本体故障の原因となります)

セットのしかた

①セット前にスタイリング剤などを髪全体になじませます。

⚠ 注意
・スタイリング剤が本体につかないようにしてください。 (変色や塗装がはげる原因となります)

②風量スイッチを「Set」、モードボタンを高温に設定します。

※髪の傷みが気になるときは、中温に設定してください。

③ブラシを使い、温風を当てセットします。

※ノズルを使用すると狭い範囲に風を当てることでセットしやすくなります。

④ブラシをはずさずに、そのままモードボタンを冷風に設定して冷風を当てます。

※冷風を当てるとセットが長持ちします。

6.お手入れのしかた

クリーニング機能

風量スイッチを「Off」にしておき、モードボタンを押しながら、「Set」または「Turbo」に設定します。約 2 秒後に LED が点灯すると同時にファンが逆回転して、吸込口のホコリを簡易的に除去できます。約 10 秒経過すると停止しますので、風量スイッチを「Off」に戻してください。あるいは風量スイッチを「Off」にすると途中で停止することもできます。

※吸込口からホコリが飛び出しますのでご注意ください。

本体のお手入れ

本体の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませ固くしぼった布で拭きとり、その後、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

⚠ 注意

- 必ず風量スイッチを「Off」にして、電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行ってください。
- ベンジン・シンナー・灯油・ガソリン・アルコールなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 本体に整髪料、化粧品がついたまま放置しないでください。

フィルターのお手入れ



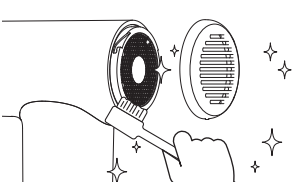
①フィルターカバーをはずします。
カバーを指でつまんで時計回りに「🔓」位置まで回転させてから引き抜いてください。

②フィルターカバー・フィルターについたホコリや髪の毛などを、取り除きます。

③吸込口（底面）についたホコリや髪の毛などを取り除きます。

柔らかいブラシまたは掃除機で取り除いてください。

※お手入れが終わったら、必ずフィルターカバーをもとの位置に戻してください。



7.保管のしかた

風量スイッチを「Off」にして、電源プラグをコンセントから抜き、湿気の少ないところに保管してください。

⚠注意

- **電源プラグをコンセントに差し込んだまま保管しない。**
  （火災や感電事故の原因となります）
- **子供の手の届かないところに保管する。**
  （やけど・感電・けがの原因となります）
- **浴室や湿気の多いところで保管しない。**
  （絶縁劣化により感電・ショート・発煙・火災の原因となります）
- **ヘアピン、クリップなどと一緒に保管しない。**
  （異物が入り、故障の原因となります）
- **電源コードを本体やハンドルに巻きつけたり、電源コードがねじれた状態で保管しない。**
  （コードが断線し、感電・ショート・発煙・火災・やけどの原因となります）

8.廃棄するときのお願い

本製品は、小型家電リサイクル法の対象品目です。小型家電のリサイクルにご協力をお願いします。

お住まいの地域によって回収品目、回収方法が異なるため、ご使用済み製品の廃棄に関しては、お住まいの市区町村の回収方法にしたがってください。

9.トラブルシューティング　故障かな?と思ったら

本体が正常に動かないときは以下のご確認をお願いします。
もし正常に戻らない場合はお買い上げの販売店、または当社「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

症状	原因	対処の方法
温風で使用中にたびたび冷風になる。	モードを温冷に設定している	中温または高温に設定する。
	吸込口や吹出口を髪や手などでふさぐような使いかたをして、サーモスタット（保護装置）がはたらいている。	吸込口や吹出口を髪や手などでふさぐような使いかたをしない。
	吸込口や吹出口にホコリなどが付着している。	「お手入れのしかた」を参照して清掃する。
風が全く出ない。 本体をゆすると風が出たり出なかったりする。	電源プラグがコンセントにしっかり入っていない。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。
	電源コードが内部断線している。	直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。
使用中に、異常な音や振動が出る。 本体の内部が真っ赤になる。	内部の汚れによる異常です。	
温風が異常に熱くなる。 本体が変形している。	何らかの異常が発生しています。	
モードを冷風にしているのに少し暖かい風が出る。	—	モーターの保護回路があるため完全な冷風にはなりません。
使用中に特有の臭いがする。	内蔵のイオン発生器で微量のオゾンが発生している。	通常使用において健康への影響はありません。
照明がちらつく。	ドライヤーのヒーターON/OFF制御で屋内配線の電圧が低下する。	そのままご使用頂いて問題ありません。ほかのコンセントで試してみる。

エラー表示一覧

ボタン色	点滅パターン	エラー内容	対処の方法
青	連続点滅	モーターロック保護	異物の詰まりや回転部の異常がないか確認する
	2回点滅	ヒーター温度異常	電源を切り、十分に冷却してから使用する
	3回点滅	電力制御回路温度異常	使用を中止し、本体を冷却する
	4回点滅	該当なし	—
オレンジ	連続点滅	モーター回路異常	使用を中止し、点検・修理を依頼する
	2回点滅	過電流・短絡保護	電源を切り、異常がないことを確認してから使用する
	3回点滅	温度センサー異常（断線）	使用を中止し、点検・修理を依頼する
	4回点滅	モーター起動異常	電源を入れ直す 改善しない場合は点検・修理を依頼する
赤	連続点滅	電源電圧低下	電源環境を確認する
	2回点滅	電源電圧上昇	使用を中止し、電源環境を確認する
	3回点滅	温度センサー異常（短絡）	使用を中止し、点検・修理を依頼する
	4回点滅	該当なし	—

10.仕様

定格入力	：AC100V 50/60Hz
消費電力	：800W
安全装置	：温度過昇防止装置（サーモスタット、温度ヒューズ）
外形寸法	：幅42×奥行98×高さ147mm（ノズル・コードブッシュ含まず）
本体質量	：約205g（ノズル・電源コード含まず）
電源コード長	：約1.7m

11.保証とアフターサービス

●保証書

保証書はよくお読みの上、購入証明書（納品書・レシートなど）とともに大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から1年間です。

●本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

株式会社電響社
マクセル製品 お客様ご相談センター
TEL.(0570)783-137（ナビダイヤル）｜FAX.(0570)025-710（ナビダイヤル）
https://www.maxell.co.jp　マクセルお問い合わせ　検索

※記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。